

令和4年度 高岡市防災会議 会議録

日 時	令和4年10月17日（月） 10:00～11:10
場 所	高岡市役所8階802会議室
出席者	高岡市防災会議会長 角田市長 防災会議委員 36名（うちWEB参加2名） 高岡市災害対策本部事務局（総務部長、総務部次長、総務部参与、危機管理課長）
議 事	<p>1 会長挨拶【角田市長】 近年、全国各地で災害が激甚化・頻発化しており、本市においても、去る8月4日に、福岡町五位山地区において、土砂災害発生危険性が高まったことから「高齢者等避難」の避難情報を発令した。9月19～20日にかけては、台風14号の県内への接近に伴い、市内28カ所において自主避難所を開設し、地域住民の受け入れを行った。人身被害等の発生はなかったが、市民の命を守る防災行政の重要性を改めて認識したところであり、引き続き、防災対策の強化に努める。 本日の会議では、本市の防災行政全般について、忌憚のない意見をお願いしたい。</p> <p>・配布資料の確認【事務局】</p> <p>2 議事</p> <p>【事務局】 高岡市地域防災計画の改定案について（資料No.1）</p> <p>・質疑応答 改定案に関する質問なし</p> <p>【角田市長】 原案に異議はないか。 （委員の異議なし） 異議なしと認め、原案のとおりとする。</p> <p>報告事項</p> <p>【事務局】 (2) 高岡市災害時受援計画の策定について（資料No.2） (3) 令和4年度防災事業予定について（資料No.3）</p> <p>・質疑応答 報告事項に関する質問なし</p> <p>【角田市長】 本日の議事については以上で終了とし、講演にうつる。 本日は、本会議の委員である富山地方気象台の田中台長より、「防災気象情報と令和4年の災害の特徴について」と題して講演いただく。</p> <p>3 講演 【田中台長】：「防災気象情報と令和4年の災害の特徴について」</p>

	<p>・ 質疑応答</p> <p>【北陸電力（株）高岡支店】 近年、大雨等の異常気象が増えているように感じる。気象台の考えとしては、今後も災害級の大雨や台風などは増えていくと考えているか。</p> <p>⇒台風や大雨については、回数自体はそれほど増えていないと認識している。ただし、雨の降る強さや量、風の強さについては大きくなっている傾向があり、被害もそれに伴い大きくなっているもの。これに関しては、少なからず地球温暖化が影響しているほか、排水機能の低下など、都市化の影響も考えられる。 温暖化と都市化、どちらの影響が大きいかは判断ができないが、今後も温暖化・都市化が進むと、より大きな自然災害が発生しやすくなることも考えられる。</p> <p>4 閉会</p>
--	--